

『映画監督小栗康平、最新作「FOUJITA」を語る』



©「FOUJITA」製作委員会/ユーロワイド



©「FOUJITA」製作委員会/ユーロワイド

2015 8.21 (金) 19:00 start (18:30 open)

出演：小栗康平 (映画監督) 植草信和 (元キネマ旬報編集長・映画ジャーナリスト)

二井康雄 (元暮しの手帖副編集長・映画ジャーナリスト) 佐藤慶子 (作曲家ピアニスト・ヴォイスアーティスト)

小栗康平監督 10年ぶりの新作(監督・脚本・製作)は、戦前から戦後にかけてフランス、日本で活躍した異色の画家、藤田嗣治を主題にしたオダギリジョー主演の「FOUJITA」(11月14日公開予定)。今回は公開近いご多忙の中、最新作についてたっぷりとお話を伺います。

小栗康平 (映画監督) 45年群馬県生まれ。早稲田大学第二文学部演劇専修卒後、フリーの助監督として浦山桐郎、篠田正浩監督らにつく。81年「泥の河」で監督デビュー。キネマ旬報ベスト・テン第1位、毎日映画コンクール監督賞などを独占、海外でもモスクワ映画祭銀賞を獲得、アメリカ・アカデミー賞の外国語映画へノミネートされるなど高い評価を受ける。84年李恢成原作「伽椰子のために」発表。フランスのジョルジュ・サドゥール賞を日本人として初受賞。90年、島尾敏雄の「死の棘」を映画化。第43回カンヌ国際映画祭で“グランプリ・カンヌ1990”と“国際批評家連盟賞”をダブル受賞する。96年には、自身初のオリジナル脚本による「眠る男」を発表。05年、前作に続きオリジナル脚本による「埋もれ木」を発表。第58回カンヌ国際映画祭で特別上映された。著書に「見ること、在ること」(平凡社)、「時間をほどく」(朝日新聞社)など。DVDは「小栗康平監督作品集 DVD-BOX」、「埋もれ木」(共に松竹株式会社ビデオ事業室)がある。

【料金】¥4,000(ドリンク、おつまみを含む)

【予約・申込み】ミュウカル

Tel : 03 - 3446 - 2618

E-mail : e-mucul@e-mucul.com

http://www.e-mucul.com

★ 早めのご予約をお願いします

【会場】MuCuL(ミュウカル)スタジオ

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-21-3

TEL03-3446-2618

※恵比寿からの地図は上記ウェブサイト。

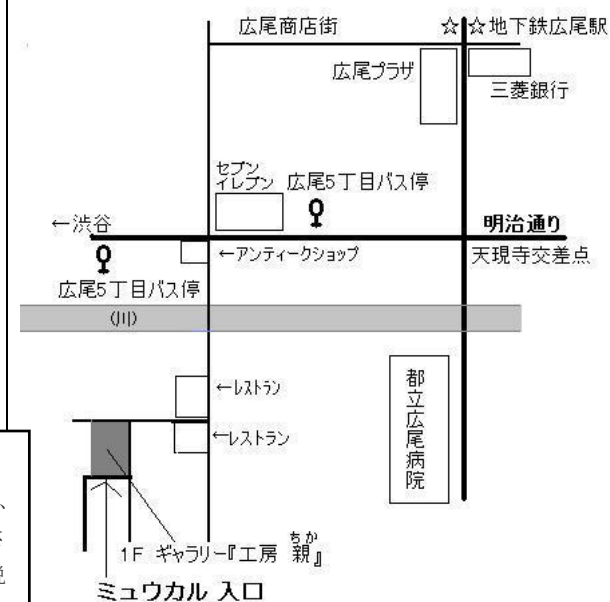
【佐藤慶子「五感の音楽」ブログ】

http://blog.livedoor.jp/mucul/

【主催】佐藤慶子・MuCuL

『風合亭〜MuCuL Salon〜』とは
《おとなの遊び心クラブ》です。知的探究心を満たし、さまざまな出あいのあるイベントや企画が盛りだくさん。あなたの「冒険」はここから始まります。靴を脱いでリビングにいる気分で、どうぞお楽しみください。

《ミュウカル地図》



*地下鉄日比谷線広尾駅 出口2 徒歩6分(広尾商店街経由)
*渋谷駅東口バスターミナルより都バス06系統新橋行き又は赤羽橋行きで「広尾5丁目」下車、2分